令和2年6月

玖珠町農業委員会定例総会議事録

注. 発言の内容についてはその要旨を記載しております。

(発言そのものの記載ではありません。)

この公開用議事録は個人情報に関すると思われる部分等については○で消しています。

玖珠町農業委員会

玖珠町農業委員会議事録

1. 開催日時 令和2年6月10日（水）午後1時30分～

2. 開催場所 くすまちメルサンホール 2階 学習室

3. 出席委員

1番 繁田 富男   2番 島津 益夫   3番 河野千代美
4番 園田 恭子   5番 宿利 浩満
6番 安藤 慎八（副会長）

4. 出席農地利用最適化推進委員

※新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、召集しなかった。

5. 議事日程

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について

議案第2号 農用地利用集積計画の決定について

議案第3号 農用地利用配分計画の決定について

議案第4号 農地等の利用の最適化の推進に関する指針について

報告第1号 農地法第18条合意解約通知書について

報告第2号 令和元年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価
について

報告第3号 令和2年度の目標及びその達成に向けた活動計画
について

その他

6. 農業委員会事務局

主幹（統括）井野 俊夫

主査 繁田 寿美

7. 会議の概要 事務局	ただ今より令和2年6月定例総会を開催します。 本日、事務局長は議会の関係で欠席しております。また、前回同様、農業委員のみ出席していただいております。新型コロナウイルス感染予防で、議案審議は通常どおり行いますが、会議時間はできるだけ短時間にしたいと考えております。ご協力よろしくお願い致します。 本日、会長が欠席しておりますので、副会長あいさつをよろしく申し上げます。
副会長	(あいさつ)
事務局	農業委員定数7名に対して、6名の出席です。玖珠町農業委員会会議規則第6条の規定により、会議が成立していることを報告します。次に、議案に上程いたしました案件について質疑等がございましたら、議長の承認のうえ発言をお願いします。 また、総会の開催中は携帯電話をお切りください。 それでは、議長の選出ですが、会議規則第4条の規定により会長が議長となりますが、本日は会長が欠席しておりますので、以降議事の進行につきましては副会長よろしく申し上げます。
議長	本日の議事録署名人を指名します。議事録署名人に、4番委員、5番委員よろしく申し上げます。 それでは議事に入ります。議案第1号農地法第3条の規定による許可申請について、事務局説明をお願いします。
事務局	議案第1号農地法第3条の規定による許可申請です。 番号1 大字四日市字台之田〇〇〇番〇、登記簿地目は田、面積2,604㎡です。3条の有償移転で、譲渡人は、〇〇市の〇〇〇さん。譲受人は、〇〇〇の〇〇〇〇さんです。申請事由は、譲渡人の要望で売買です。担当委員は、6番副会長です。 番号2 大字大隈字大石釣〇〇〇〇番〇外6筆、登記簿地目は田、合計面積は13,479㎡です。3条の有償移転で、譲渡人は、〇〇の〇〇〇〇さん。譲受人は、〇〇の〇〇〇〇さんです。申請事由は、譲渡人の要望で売買です。担当委員は、3番委員です。

議長	以上、2件です。 それでは、担当委員の調査結果の報告をお願いします。 番号1 を 私が 説明します。 番号2 を 3番委員 お願いします。
農業委員	番号1について、調査結果を報告します。7日に申請者と推進委員と私で確認を行いました。場所は、大字四日市字台之田〇〇〇番〇で、〇〇〇公民館より直線で100mほどの所にあります。バイパスの高架下を通過してすぐのところ。面積は2,604㎡で、3条の有償移転で、譲受人が管理し耕作する予定です。譲渡人は〇〇市在住で営農が困難なため、3条の申請となります。今も譲受人が管理を任されています。通作距離は自宅より150mほどで、農機具は田植え機、トラクター等を所有し、営農に問題はありません。農業従事者は本人、息子の2名で、過去に農地法の違反もありません。以上報告を終わります。
議長	番号2について、説明をお願いします。
農業委員	調査結果を報告します。5月26日、譲受人の〇〇さん親子と、推進委員2名と私で、現地確認を行いました。一か所目、土地の所在は、大字四日市字中叶田〇〇〇〇番〇外1筆、合計面積3,388㎡です。橋を渡って〇〇〇集落から数百mのところ。2か所目、土地の所在は、大字綾垣字古後〇〇〇番外3筆、合計面積5,866㎡です。県道〇〇〇〇線〇〇より軽トラックでしか通れないような狭い道を約1km行った所で、〇〇〇〇〇〇の近くになります。5月27日、譲受人と推進委員と私で、現地確認を行いました。大字大隈字大石釣〇〇〇〇番〇、面積は4,225㎡です。大隈〇〇〇〇〇〇〇〇の横から進入し、300mほど行った先の水路の近くです。3か所の合計面積は、13,479㎡です。綾垣4筆5,866㎡は、利用権設定をしていて、今まで耕作していました。今回は、譲渡人の要望で売買による所有権の移転です。譲受人は譲渡人と姉妹で、妹に当たります。譲受人の自作地は、〇〇に約8反あり、耕作しております。譲受人の取得後の耕作面積は、40a以上あり、通作距離は、綾垣、四日市、大隈と3か所で広範囲となりますが、通作移動や耕作に問題

議長	はありません。農機具の所有状況は、トラクター、田植え機、コンバイン等です。農業従事者は3名おり、取得後の耕作に問題ありません。以上報告を終わります。 質疑はありませんか。
議長	質疑がなければ採決をとります。議案第1号農地法第3条の規定による許可申請について、原案どおり賛成の方の挙手をお願いします。
農業委員	挙手
議長	全員賛成です。議案第1号農地法第3条の規定による許可申請について原案どおり許可します。 次に、議案第2号農用地利用集積計画の決定について、事務局説明をお願いします。
事務局	議案第2号農用地利用集積計画についてです。別冊の議案第2号の最後のページをご覧ください。 利用権の設定の新規ですが、 3年未満が 2件で、 9, 910㎡、 3年～5年が 4件で、 7, 557㎡、 6年～9年が 2件で、 4, 151㎡、 10年以上が 3件で、 11, 779㎡、 以上、合計11件で、合計面積が33, 397㎡です。 なお、番号8は、集積計画一括方式となっております。現地については、6月5日に農業委員と推進委員に確認していただき、問題ありません。番号9についても、集積計画一括方式となり、借り手は農事組合法人〇〇となっております。現地については以前、農業委員と推進委員に確認していただき、問題ありません。 以上です。
議長	質疑はありますか。

議長	無いようでしたら、ご承認をお願いします。承認される方は挙手をお願いします。
農業委員	挙手
議長	全員賛成です。議案第2号については、原案どおり承認します。次に、議案第3号農用地利用配分計画の決定について、事務局説明をお願いします。
事務局	別冊となります、議案第3号農用地利用配分計画の決定についてです。少し前から、配分計画がなくなり、集積計画一括方式となりました。今回配分計画があがった理由ですが、今回の配分計画については、土地の所有者が以前中間管理機構を通して、別の方に貸しておりました土地となります。双方の同意で合意解約をして、いったん土地が中間管理機構に戻ってきている状態でした。その土地を今回配分するという事です。現在、玖珠町ファーマーズスクールで〇〇〇関係の研修中の〇〇さんが当該農地を借りるということでの配分計画です。現地については、6月4日に、農業委員、推進委員に現地を確認し、〇〇さんにも直接会っていただき、問題ありません。以上です。
議長	質疑はありますか。
議長	無いようでしたら、ご承認をお願いします。承認される方は挙手をお願いします。
農業委員	挙手
議長	全員賛成です。議案第3号については、原案どおり承認します。次に、議案第4号農地等の利用の最適化の推進に関する指針について、事務局説明をお願いします。
事務局	別冊で、農地等の利用の最適化の推進に関する指針(案)と過去の指針を付けたものをお配りしております。今回の議案、農地等の利用の最適化の推進に関する指針(案)ですが、平成28年4

	月の農業委員会等に関する法律（以下、農業委員会法）の改正により、平成28年4月より、農業委員と農地利用最適化推進委員が任命されるようになりました。農業委員会法の第7条により、農地等の利用の最適化の推進に関する指針を玖珠町として策定して、農地等の利用の最適化の推進について取り組んでいくことになりました。この指針は、3年ごとに内容の検証、見直しを行うとの記述があり、少し3年を過ぎてますが、今回の議案は、現状に合わせて数値のみを変更しております。集積については、当町は中山間地が多く、農地等が点在している面もあり、目的どおりは推移できていません。遊休農地は、非農地通知を出すなどで減少傾向にあります。指針については、当初からの取組みが令和5年度までになっておりますので、それに合うように指針（案）の中の、赤字になっている部分を変更しております。以上です。
議長	質疑はありますか。
2番委員	目標数値がありますが、これに対して、農業委員、推進委員が直接かかわっていくようなものがあるのですか。必然的に農業者たちが目標として達成する、役所として目標を達成する方向性のものなのか。
事務局	方向性というよりは、農業委員会法の改正に伴って、農地利用の最適化も農業委員会の責務となりました。それに合わせて、国のほうで指針を出しており、全国一律にはならないのですが、農地の8割は集積しましょうという一つの大きな目標があり、それに向けて各県、市町村でこのような指針を作っています。農業委員、推進委員に係わるというところでは、5戸訪問やそこで出し手受け手の意向を聞いていくことや、去年は1回しかできていませんが、地区別検討会のようなものを開いてマッチングをしていくことで、少しでも集積につなげていくのが一つの方針です。事務局がいうことではないのですが、8割というのは現状では難しいのは重々認識しています。あくまでもそれに向けて進めるということで、数値をあげさせてもらっています。
議長	質疑が無いようでしたら、ご承認をお願いします。承認される方は挙手をお願いします。

農業委員	挙手
議長	全員賛成です。議案第4号については、原案どおり承認します引き続き、報告事項について事務局説明をお願いします。
事務局	報告第1号です。農地法第18条の規定による合意解約が4件、届出されております。 先ほどの議案第4号の指針と係わってくるのですが、報告第2号 令和元年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価、報告第3号 令和2年度の目標及びその達成に向けた活動計画となっております。 令和元年度の点検・評価については、担い手への集積、新規参入の促進、遊休農地の解消など農業委員会の必須業務について点検することで、委員会活動の推進を図ることを目的として行っているものです。担い手への集積が中間管理事業などで新規が42.5ha、新規参入が1経営体、遊休農地の解消ですが、非農地判断や遊休農地の荒廃化判断をすることにより、解消面積5.3haとなっております。 令和2年度の目標及びその達成に向けた活動計画です。これを立てるにあたり、先ほどの議案第4号の指針を審議していただいたところです。令和2年度の目標と活動計画についてですが、指針をもとに、担い手への農地集積については、前年度から変更せず45ha、新規参入5経営体、遊休農地の解消については前年度の5haから7.5haとし、関係機関と連携強化、協力により、活動を行っていきたいと考えています。以上です。
議長	質疑はありませんか。
議長	それでは以上をもちまして玖珠町農業委員会6月定例総会を閉会します。